

第20回多摩市自治推進委員会 要点記録

平成27年6月5日(金) 18:30~20:30

多摩市役所3階 特別会議室

出席者：安藤委員長、松本副委員長、川添委員、小嶋委員、横山委員、田中委員

事務局：企画政策部長、企画課長、企画課主査、企画課主事

審議：報告書に関する検討について

□ 開会

委員長 本日は、この第五期多摩市自治推進委員会からの報告書(冊子)について、次回市長へ提出する前の最終確認をしたい。前回の委員会で委員の皆様には、この冊子の中身を確認の上、事前に事務局へ連絡していただくようお願いした。まずは、前回の議論や各委員からのご指摘を踏まえて、事務局が修正を加えている。事務局からの説明をお願いしたい。

事務局 資料1「報告書の作成イメージ(案)」等について、事務局から説明した。

委員長 全体を通して、ご意見等はあるか。なお、細かな文言修正等は事務局をお願いしたい。

副委員長 5~14ページについて、下部に注釈を入れることで、わかりやすくなったと思う。

委員 3ページの登場人物紹介で、身長、体重、年齢は載せない方が違和感がないと思う。

副委員長 11ページのマンガ部分、AプランとBプランを逆にした方が読みやすい。

委員 もしくは、Aプラン、Bプランの記載は要らないかもしれない。また、全体としては面白い構成になったと思う。

委員 文字が全体的に小さくなって、前回よりも読みやすくなったと思う。

委員長 次に、タイトルを決めていきたい。タイトルは、多摩市のシンボリックなもの(花、鳥、祭り)を使うか、または主人公のキャラクターを前面に出すのが良いと考える。

委員 表紙のイメージは、17、18ページのように、主人公のキャラクターの周りに、多くの人が出て、つながっているような絵が良いのではないか。この冊子を手にとった人が、何の冊子かわかるようにする必要がある。

委員長 表紙のコンセプトは、「人と人がつながる」である。例えば、タイトルの横断幕を人々が持ち、みんながつながっているイメージを出しても良いかもしれない。大勢の市民が載っているイメージである。

委員 冊子に出てくるキャラクターをみんな登場させて、手をつなぐイメージでも良い。その他にも、赤ちゃんや猫といったキャラクターを登場させると良い。

委員 重要なことは、この冊子を見た人が、気になって手に取るような表紙にすることである。

委員長 タイトルについて、前回の委員会で委員の皆様から2~3つ考えていただくようお願いさせていただいた。委員の皆様から発表をお願いしたい。

委員 私は、子どもが手に取りやすいようなタイトルを考えた。一つ目は、「ねえ知ってる？」

多摩市のこと」、二つ目は「一人じゃないよ」、最後に「まちづくりから、人と人がつながって素敵なまちになる」である。

委員 私のイメージは、主題としてやわらかいタイトルがあって、副題として自治の言葉が来るイメージである。一つ目は「みんなで考えよう、地域のこと～多摩市の自治のガイドブック～」、二つ目は「多摩市でつくるあなたのものがたり～サブタイトル～」である。

委員 私が考えたタイトルは、一つ目は「参加するきっかけは何だったんですか？～たまり場～」、二つ目は「多摩市のことを訪ねてみる」、三つ目は「手をつなぐ仲間たち～たまり場～」である。

副委員長 「多摩市」と「自治」という言葉は、主題・副題のどちらかで入れた方が良い。また、この冊子の内容を考えると、「ものがたり」という単語を入れられると良い。

委員長 「自治」という単語の上にルビで「まちづくり」とすると、皆さんのイメージと合致するのではないか。

委員 また、「きっかけ」という単語も重要である。参加のきっかけなどと、どこかに入れられると良い。

副委員長 この冊子で想定しているのは、多摩市に引っ越してきて、初めて本屋にやってきたような人達である。そうした人達に、どんな表紙・タイトルであれば手に取ってもらえるのか。まちのことは他人事にしがちである。単純に地域活性化の本では手に取ってもらえない。この冊子は、単純なまちづくりの本ではない。個人的な所からスタートして、生きがい、やりがいと結びつくまでを物語として描いている。やはり、個人からスタートした手づくりの「ものがたり」といった要素があると手に取ってもらえるのではないか。「ものがたりを探そう、見つけよう～多摩市の自治～」といった形ではいかがか。

委員長 キーワードとして、「多摩市」、「自治」、「きっかけ」、「ものがたり」が出た。これらをどのようにタイトルに入れていくか。

委員 ポスターを作成する場合、主題よりも副題でアピールすることもある。この冊子の場合にはどのようにアピールすると良いか。

委員 主題は、「たまおが行く！」ではどうか。シンプルで伝わりやすいかもしれない。

委員 「たまおが行く！」は確かにインパクトがあり、わかりやすい。主人公のキャラクターのストーリーを通して、第三者的な視点から、まちに参加するきっかけを学んでもらえるという冊子の内容に合っていると思う。

委員長 それでは異論がなければ、主題は「たまおが行く！」で決定したい。次に副題を決めたい。これまでのキーワードを入れるとすると、「～多摩市の自治ものがたり～」ではいかがか。

(賛成全員)

委員長 主題は「たまおが行く！」、副題は「～多摩市の自治ものがたり～」に決定したい。それでは、本日の議論に関してはこれまでとしたい。次回は、7月17日（金）に本委員会に開催し、本委員会での検討結果を市長に報告する。

□ 閉会